

# 擧

～けやき～

成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和6年 2月22日(金) Vol.4 1

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も、自分も、大切にしよう」

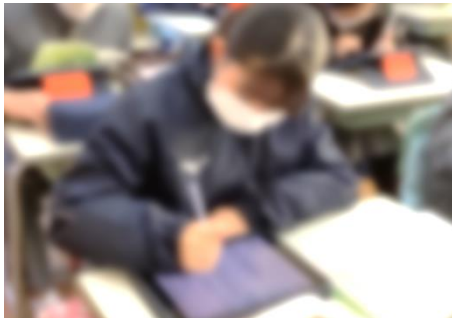
「あきらめずに、取り組もう」



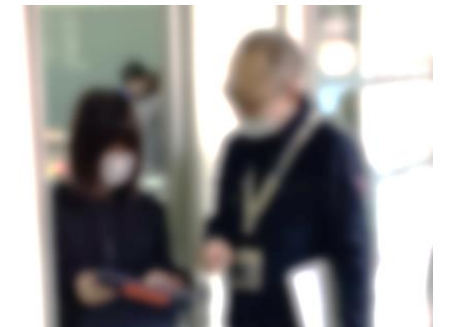
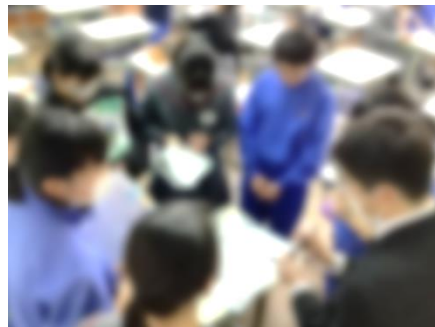
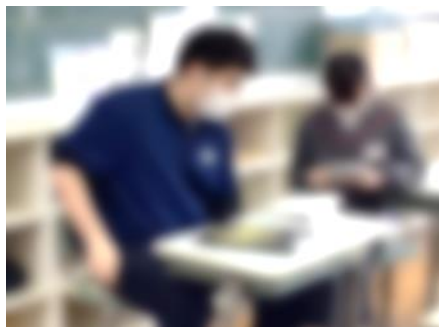
【ホームページへ】

## 人事を尽くして、天命を待つ

和やかな笑顔の中にも緊張感が漂う月曜日。それぞれの場所で、一人ひとりが力を出し切った火曜日・水曜日。そして、とにかく終わってほっとした木曜日。公立高校の入試と、第3回定期テスト。それぞれの場所で力を発揮する、短くて長い一週間が終わりました。それぞれ、全力を尽くしたことでしょう。



【1、2年生のテスト対策として、学習図書委員会が予想問題を作成し、タブレットに配信しています。生徒は、タッチペンや指で答えを書き込み、マル付けもしています。この予想問題は、基礎的な内容を中心に作られており、本番のテストに、そっくりな問題が出るか出ないとか。自分で問題を作って解く、というのも、有効な学習法の一つですね】

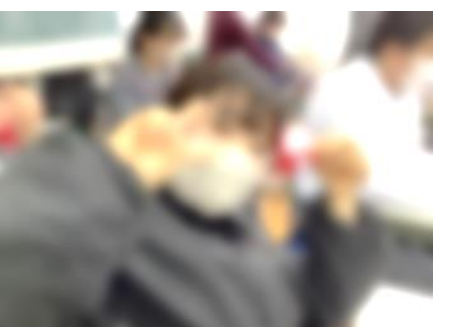
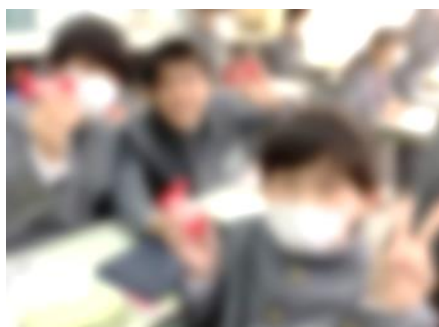


【テスト3日前から、本校恒例の「学習支援」が実施されました。自分の決めた学習課題を黙々と勉強したり、各教科の先生に直接質問したりすることができます。授業の時は何となく分かったつもりになったけれど、あらためて考えるとやっぱり分からない…そんな経験のある、そこのあなた！家で勉強しても、どうしても集中できない、そこの君！学習支援をぜひ活用しましょう！】

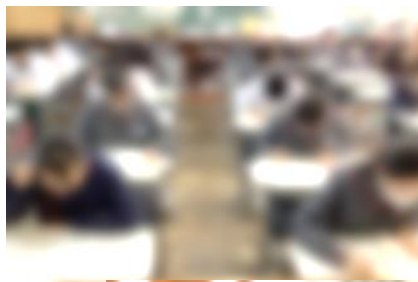
さて3年生は、19日(月)、入試に向けた事前指導の集会を行い、最終確認をしました。既に私立高校への進学が決まっている生徒も一緒に集会に臨み、公立高校の入試に臨む仲間たちと、緊張感をかち合い、応援する気持ちを高めました。

集会を終えて教室に戻ると、クラスの有志から、入試を控えた仲間たちに、手作りのお守りが配られるというサプライズ企画がありました。

贈られた生徒は、驚きと喜びの声をあげ、製作に携わった生徒たちは、その様子を見て、照れくさそうに微笑んでいました。教室の空気が、ふわっと和みました。



入試そのものに挑むのは個人であっても、それを支え、応援し、苦楽をかち合う仲間がたくさんいる……生徒の様子を見ていると、まさに「入試は団体戦」だと感じずにはられません。



1、2年生もテストを頑張りました。左の写真は2年生の国語のテストの様子。返り点に沿って漢文を並べ替えたり、平家物語の内容を思い出したりしています。

下は1年生の数学のテスト。コンパスを器用に操作して作図をしたり、グラフ

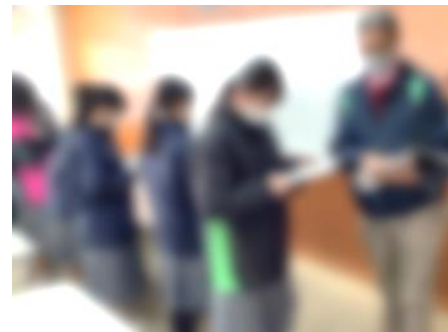
や表を読み解いたりしていました。

入試も定期テストも、できるだけのことしたら、あとは結果を待つばかり。真摯に受け止め、気持ちを切り替えて、次に進んでほしいと心から願います。

「3送会」まであと5日。卒業式まで、あと13日。「光陰矢の如し」ですね。



## 行列のできるALT



休み時間になると、英語の教科書を持った生徒が行列を作っているのを見かけます。行列の先頭をたどっていくと、そこにいるのは、ALTの〇〇先生と〇〇先生。英語の授業で行っている「リーディング・マラソン」という取組で、教科書の英文の音読を聴いてもらっているのです。

授業が終わった教室で行われることがほとんどですが、あまりに大勢の時は、廊下や会議室などで行うこともあります。教科書を持った生

徒が、廊下にずらりと並ぶ様子は、なかなか壮観です。

〇〇先生は「生徒が、一生懸命取り組んでいるのがうれしいです」と話し、〇〇先生は「初めはシャイな生徒が多かったのですが、今は、非常に元気に取り組むようになりました」と話しています。

この「リーディング・マラソン」は、多少の読み間違いなどがあっても、先生が優しく教えてくれるので、誰もが必ずやり遂げることができます。これからも、失敗を恐れずに、積極的に取り組んでほしいものです。



## 三寒四温を繰り返し……

先週から今週にかけて、暖かい日が何日か続きました。私が出張に行こうとしたある日、ちょうど昼休みの校庭には、日差しに誘われたのかのように、何人もの生徒の姿がありました。



【楽しそうな男子3人組。カメラを向けると「僕たち、『昼休みに談笑する生徒』とかで載りますか?」と笑っていました】



【こちらの女子も、にこにこしながらしゃべっています。天気もよくて、絶好のひなたぼっこ日和ですね】



【体育の時間だけではもの足りないのか、昼休みもサッカーをしています。わずかな時間でも全力を出して遊ぶ若さがすばらしい】

そういえば、ふと気が付くと、中庭の花壇の花々も、少しずつ元気に大きくなってきたように思われます。植物が気温の変化を察して生長するように、生徒も、気温の変化を察して過ごしているかのようでした。「春は名のみ 風の寒さや」とは言いつつも、「冬来たりなば 春遠からじ」。「三寒四温」の言葉のとおり、寒さと温かさを交互に繰り返しながら、季節は少しずつ春に向かっていきます。